

区分・種別	県指定有形文化財(絵画)		
名称	けんぽんちやくしよくふどうみょうおうぞう 絹本著色不動明王像 1幅		
所在地	西条市旦之上		
所有者	宗教法人十地院	管理団体	
指定年月日	令和2年2月18日		
解説	<p>本図は、右手に火炎付きの剣を持ち、頭髮は総髪とし左耳前に弁髪<sup>べんぱつ</sup>を垂らし、両目を大きく見開き、上歯で下口唇を嚙む面相表現の不動明王の図様である。智証大師請来本<sup>ちしょうだいししゅうらいほん</sup>に基づく特異な天台系(円珍様<sup>えんちんよう</sup>)の像容を示す全国的にみても数少ない不動明王で、特に鎌倉時代(13世紀後半)の独尊像としては国内唯一である。</p> <p>肉身線、衣文線の的確で緊張感のある線描、細やかな文様など、その作域が優れ、保存も良好で、鎌倉時代に遡る点でも貴重である。</p> <p>不動明王の図像の変遷を知る上で重要な位置を占め、大幅であり、伊予における密教の展開を考察する上でも、非常に貴重なものと評価できる。</p>		

